

6 / 28 福祉ボランティア体験活動が行われます。

学級ごとに、車椅子体験・高齢者疑似体験・手話学習などを行い、福祉についての理解を深めます。超高齢化社会と言われる現代、体験を通して理解を深めてほしいと思います。

去る6月14日には、事前学習として、伊達市社会福祉協議会ボランティアコーディネーターの水野さんによる講話が行われました。水野さんへのお礼のメッセージの一部を紹介します。

【1組 阿部 海寧】

今までは、福祉やボランティアについて考えたことがありませんでしたが、今回いろいろな話をお聞きして考えてみようと思いました。また、「ふくし」の㊦は「ふだんのふ」、㊧は「くらしのく」、㊨は「しあわせのし」という言葉をしっかり覚えておきたいです。

【1組 村上 優翔】

今回、水野さんにボランティアや福祉には自発性が大切であることを教えていただきました。福祉について少しずつ理解できるようになりました。28日についての心構えもお聞きしたので、それを忘れず、今回教えていただいたことを生かしていきたいです。

【2組 橘内 怜】

「福祉」が「しあわせ」・「さいわい」という意味であることが初めてわかりました。そして、自発性・無償性・社会性・創造性などが大切であることを教えていただき、自分もそんな風になりたいと思いました。

【2組 渡辺 姫凧】

水野さんが教えてくださったことは、とても興味深く、「福祉」という漢字の意味はもちろん、身近なボランティアについてわからなかったことを教えてもらい、機会があれば自分もボランティア活動に参加してみたいと思いました。

【3組 前田 大我】

お話を聞いていろいろなことがわかりました。ボランティアの中には、木を植えたり盲導犬を育てたりするなどの活動があることを知り、興味を持ちました。「ボランティア」は「V o l o」といって「喜んで〜する」という意味で、自発性が大切だと思いました。

【3組 佐藤 由奈】

内容がとても分かりやすく、とても勉強になりました。「ボランティア」が「V o l o」という言葉からきているということや、自分でできることを進んでやるということがわかりました。ふだんの生活でたくさんの人に支えられていることにも気付きました。

< 6月14日(月) 事前学習会の様子 >



< 次週 6月28日(月)～7月2日(金)の予定 >

月日	朝	1	2	3	4	5	6	行事等
6/28(月)	漢字練習	福祉ボランティア体験活動 (高齢者疑似体験・手話体験・車いす体験)						各学年体験活動 弁当持参
6/29(火)	漢字練習	福祉ボランティア体験活動のまとめ						各学年体験活動 弁当持参
6/30(水)	漢字練習	学年授業			学年レク			学年授業(午前) 学年レクリエーション(午後) 清掃・部活動なし 弁当持参
7/ 1(木)	漢字練習	木1	木2	木3	木4	木5	木6	
7/ 2(金)	eライブラリ	金1	金2	金3	金4	金5		eライブラリアドバンスの全校一斉使用(朝自習の時間帯)